

平成 30 年 2 月 7 日  
危機管理課

危機管理特別委員会

## 浜松市防災学習施設について

### 1 基本理念

**基本理念： 市民自らが防災について「考え、備え、行動する」**

### 2 目的

基本理念をもとにした「知る・感じる・つながる」を3つの柱とし、防災の学習や体験を通して、多くの市民や次世代の担い手となる小・中学生の防災知識と意識の向上を図る

**知る**

居住地の災害特性や、家庭での防災対策等の知識を習得する

**感じる**

映像や体験等による防災行動を身に付ける

**つながる**

地域・NPO・企業等と市民との連携を支援する

### 3 展示コンテンツ

浜松市の災害特性や家庭の防災対策等について、プロジェクションマッピングやシミュレーションシアターを用いて、災害を「自分ごと」として捉える展示コンテンツとする（A3 資料参照）

### 4 場所

旧浜松市立北小学校（浜松市中区山下町192番地）



### 5 事業スケジュール

	平成29年度												平成30年度													
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
建物改修工事			工事																			供用開始				
内装展示		公募・選定		設計・製作																						
指定管理者													公募・選定										供用開始			

# 浜松市防災学習施設

## 基本理念

市民自らが防災について「考え、備え、行動する」

# 3F

多目的  
ホール

講座室

地域等との連携エリア

企画展や市民活動団体などの展示スペースとして活用する。

学習・訓練エリア

イベントや団体利用者へ向けて、講座・講習など様々な活動を行う。

つながるゾーン

# 2F

もしもシミュレーター

浜松市の実写映像で避難行動を学べる  
没入体験型シミュレーションシアター

体験型防災学習エリア

災害を直感的な体験として提供し、自助や  
共助への実践につなげる。

感じるゾーン

# 1F

そなえミッション

家庭の災害リスクや防災対策を  
学べるARアプリ体験

家庭の防災対策エリア

ゲーム性や体験性のある防災学習を通じ、  
子どもにも親しみながら学んでもらう。

知るゾーン

デジタルはまマップ

浜松市の地形発達や災害特性を学べる  
地形模型+プロジェクションマッピング

地域の災害特性エリア

浜松市のまちと災害とのつながりを知り、  
防災への意識づけ・きっかけ作りを行う。

親子で学習エリア

市民や団体、企業等の活動や交流を通じ  
「防災コミュニケーション」を育む。

はまぼう LIVE カフェ

火を使わない非常食の作り方などを  
親子で学べる防災クッキングスタジオ

